

グリーンカレッジに参加して

辻端 裕彦

ぼくの家は山の中にあります。熊やいのししがよく出て、夜、外に出るのが危ないぐらいの場所です。ぼくはずっと山の中に住んでいるので、海のそばで暮らすのがどんなものなのかすごく興味がありました。そう思ったので、今回グリーンカレッジに参加しました。

出発の日、空港でほかのメンバーと初めて会った時はすごく緊張しました。でも、たまたま横に座ったりようまと話をしていたら、どんどん仲が良くなりました。二日目に東京から来た人たちと会った時は、福井の人と会った時よりも、倍ぐらい緊張しました。そして、一番緊張したのは、チームに分かれてテントで寝る時でした。ぼくのほかに一人、福井から来た人がいたけれど、心ぼそかったです。けれど、みんなと家の話をしていたら、りょうまの時のように仲良くなりました。



ぼくが仲良くなった人は、岡山や和歌山から来ていました。岡山弁の「じゃけん」というのが、とてもめずらしくておもしろかったです。きっとぼくの福井弁も、ほかの県の人にはめずらしかったと思います。

二日目は、シュノーケルをしました。福井の海は少しにごって暗い感じですが、宮古島の海は透明な水色できれいでした。砂浜から50メートルぐらいのところまで、サポートしてくれる人と行きました。海の下にはサンゴが広がっていて、ぼくのすぐ近くをクマノミやウミガメが泳いでいました。ぼくは去年の夏、家族と沖縄の渡嘉敷島へ行きました。その時も海がとてもきれいだと思いましたが、宮古島の海も本当にきれいで、ウミガメといっしょに泳げて感動しました。ぼくたちが海からあがる時、家族が4組ぐらい泳ぎに来ていました。沖縄では3月末から家族で海に来るんだ、とおどろきました。

二日目の夜は、BBQをしました。ぼくはBBQでみんなと野菜や肉を焼くのが一番楽しかったです。そして一番おどろいたのは、キャンプファイヤーの時にみんながマシュマロの取り合いをしていたことです。ぼくは家族でよくBBQをして、マシュマロを焼いたりしますが、あまりマシュマロが好きではないので、みんなが取り合いをするぐらいマシュマロが好きなことにおどろきました。



三日目は、シーカヤックをしました。シーカヤックに乗るところは、星の砂がある砂浜で、とてもきれいでした。ぼくとふみとひさの3人でシーカヤックに乗りました。サンゴがとてもきれいな海で、気持ちよかったです。でも最後、シーカヤックをかたむけすぎてひっくりかえってしまいました。

三日目のお昼は、沖縄そばを食べました。ぼくは、沖縄そばを食べるのを楽しみにしていたのでうれしかったです。沖縄そばには、チャーシューとネギと赤い大根のようなものがのっけていて、ちょっと油っぽくておいしかったです。でもすぐにおなかがいっぱいになってしま



いました。

そしてついに最後の日になってしまいました。最後の日は朝2時ぐらいからみんなでしゃべって全然寝られませんでした。

グリーンカレッジでは、自分たちでテントを立てられたことと、新しい友達とコミュニケーションがとれたことがよかったと思います。仲良くなったみんなと別れる時はさみしかったです。いつかまた会いたいです。

宮古島は風が気持ちよくて、本当にいいところでした。でも、家に帰ると、やっぱり木や竹林がまわりにある自分の家が一番落ち着くと思いました。

最後に、グリーンカレッジでぼくたちのサポートをしてくれたスタッフのみなさん、ありがとうございました。本当に楽しかったです。